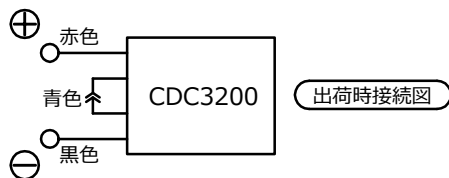


本製品は、製品仕様変更に伴い取扱説明書のご使用方法の一部が変更になっております。ご使用前にこの訂正版をよくお読みの上、正しくご使用下さいますよう、お願いいたします。



本製品は、出荷時に青色コードのギボシ端子がジョイントされた状態となっております。この状態では、エンジンキースイッチと連動せずに、独立して電源を ON にすることが可能です。(出荷時接続図参照)

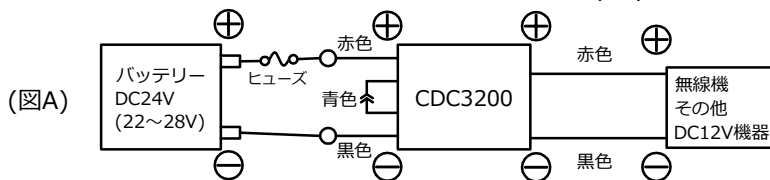
出荷時接続図のまま使用される場合の注意点 バッテリー上がりの原因となりますので、本製品を使用されない場合は、必ず本体の電源を OFF にして下さい。

接続方法 (すべての接続作業について、本体電源スイッチを OFF にしたまま行って下さい。)

接続A

エンジンキースイッチと連動せずに動作させる場合

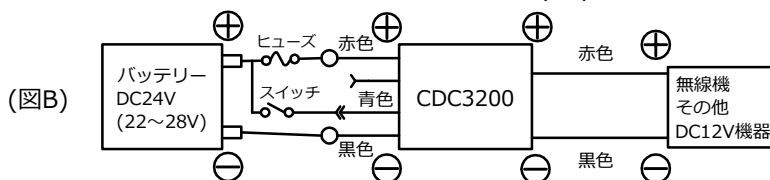
出荷時の青色コード接続のまま、本体の赤色入力コードをバッテリーの+側、黒色入力コードを一側に接続します。青色コードがジョイントされていない場合、本体の電源が ON になりません。(図A)



接続B

エンジンキースイッチと連動させて動作させる場合

出荷時の青色コードのジョイントを外し、付属のギボシ端子付き (片側のみ) 青色ケーブルを接続し、エンジンキースイッチの ACC ポジションで電源が供給される電源回路の+側に接続します。(図B)



接続C

カーオーディオのメモリー用電源線とメイン電源線が共通機種種の接続

C-1

エンジンキースイッチと連動せずに動作させる場合

出荷時の青色コード接続のまま、本体の赤色入力コードをバッテリーの+側、黒色入力コードを一側に接続します。青色コードがジョイントされていない場合、本体の電源が ON になりません。

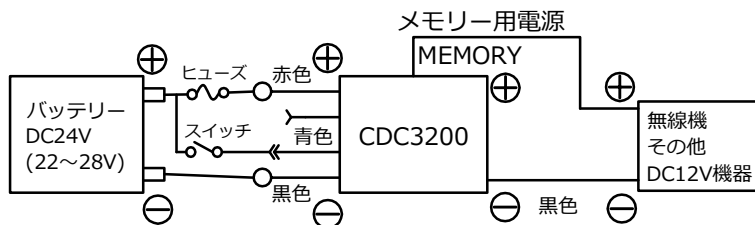
C-2

エンジンキースイッチと連動させて動作させる場合

出荷時の青色コードのジョイントを外し、付属のギボシ端子 (片側のみ) 付き青色ケーブルを接続し、エンジンキースイッチの ACC ポジションで電源が供給される電源回路の+側に接続します。

C-3

メモリー用バックアップ電源を使用される場合、本体背面の MEMORY 端子にカーオーディオ等、電源用のケーブルを接続します。



キースイッチ連動・メモリーバックアップ電源使用時の接続図